

# 海上の杜技術士会 第12回 技術研修会

## 講 演 要 旨

平成29年 6月 3日

於：愛知県産業労働センター  
ウインクあいち 1104 会議室

海上の杜技術士会



## 海上の杜技術士会 第12回 技術研修会 次第

(平成29年6月3日 於:愛知県産業労働センター ウィンクあいち 11階 1104会議室)

- |              |           |                                |
|--------------|-----------|--------------------------------|
| 13:45～13:50  | 開会あいさつ    | 玉木 伸秀 会員 (S49 卒)               |
| 13:50～14:50  | 基 調 講 演   |                                |
|              | 演 題       | ラグビーワールドカップを活かした豊田づくり          |
|              | 講 師       | 羽根田 利明 氏(S48 卒)                |
|              | 所 属       | 豊田市議会議員                        |
| 14:50～15:00  | 質 疑 応 答   |                                |
| 15:00～15:10  | 休 憩       |                                |
| 15:10～15:55  | 連 続 講 演 1 |                                |
|              | 演 題       | 交通をとりまく最近の話題-沖縄・九州の事例より-       |
|              | 講 師       | 渡辺 茂樹 会員 (H01 卒)               |
|              | 所 属       | 株式会社オリエンタルコンサルタンツ 九州支店<br>副支店長 |
| 15:55～16:40  | 連 続 講 演 2 |                                |
|              | 演 題       | 高速道路に関する設計の紹介                  |
|              | 講 師       | 佐藤 文彦 会員 (H06 卒)               |
|              | 所 属       | 株式会社片平エンジニアリング 名古屋支店<br>技術部長   |
| 16:40～16:50  | 質 疑 応 答   |                                |
| 16:50～ 17:00 | 理事あいさつ    | 山里 剛史 会員 (S54 卒)               |



土木学会 継続教育プログラム  
認定番号：JSCE17-0403(3.0単位)

## 基調講演

# ラグビーワールドカップを活かした 豊田づくり

講演者 羽根田 利明 氏

### (1) 講演要旨

豊田市の都心では平成 31 年にラグビーワールドカップの開催が決定し、翌年の平成 32 年には東京オリンピック・パラリンピックなど世界的なスポーツイベントが予定されているほか、平成 39 年にリニア中央新幹線（東京一名古屋間）が開業するなど、多方面からの来街者を迎える利便性の高い魅力的な拠点となることが求められている。

一方で、周辺自治体では、今後多くの大規模商業施設の立地が予定されており、都心の賑わいに対する影響が懸念されている。そのような状況下において、都心が「本市の顔」として、市民、来街者、事業者などに望まれる魅力的なエリアとするため「都心環境計画」を策定し事業に取り組んでいる。

本講演では、豊田市のこれまでの中心市街地の活性化に向けた取組および課題などについて紹介する。

### (2) 講師 Profile

氏 名:羽根田 利明 (はねだ としあき)

職 歴 等:昭和 48 年 3 月 愛知工業大学工学部土木工学科 卒業  
昭和 48 年 4 月 豊田市役所 土木部 入所  
平成 16 年 4 月 豊田市 建設部 道路対策室長  
平成 17 年 4 月 豊田市 建設部 調整監  
平成 20 年 4 月 豊田市 建設部 部長  
平成 23 年 3 月 豊田市役所 定年退職  
平成 23 年 4 月 矢作川漁業組合事務局長就任  
平成 24 年 2 月 豊田市議会 議員就任  
平成 28 年 5 月 豊田市議会 企画総務委員長  
現在に至る

委員等経歴:豊田市議会企画総務委員長  
同予算決算委員会、議会運営委員会など多数

## 連続講演 -1-

# 交通をとりまく最近の話題

## ～沖縄・九州の事例より～

講演者 渡辺 茂樹 会員

### (1) 講演要旨

沖縄においては、観光客が年々増加し、観光シーズンにおける交通渋滞が深刻な状況を呈している。一方、九州においては、昨年発生した熊本地震からほぼ1年が経過し、着々と復興が進みつつある状況になる。

我が国では、ICTの目覚ましい進歩と普及が進んでいる。一方、交通分野においては、位置情報のデータ収集と蓄積技術の進展により、いわゆる「交通ビッグデータ」を活用した交通分析が可能となった。

本講演では、ICTを活用した沖縄の観光渋滞に対する取り組み、熊本地震による道路交通への影響の分析手法を紹介するとともに、熊本地震発生から現在に至る建設コンサルタントが果たす役割についても紹介する。

### (2) 講師 Profile

氏 名: 渡辺 茂樹 (わたなべ しげき)

職 歴 等: 平成 1 年 3 月 愛知工業大学工学部土木工学科 卒業  
平成 1 年 4 月 株式会社オリエンタルコンサルタンツ 入社  
平成 1 年 10 月 同社 中部支店 配属  
平成 16 年 5 月 同社 東京事業本部 都市・交通リーダー  
平成 22 年 5 月 同社 九州支店 事業統括リーダー  
平成 28 年 10 月 同社 九州支店 副支店長  
現在に至る

資 格: 技術士(建設部門)  
技術士(総合技術監理部門)  
一級建築士  
土地区画整理士

## 連続講演 -2-

# 高速道路に関する設計の紹介

講演者 佐藤 文彦 会員

### (1) 講演要旨

昭和38年7月16日の名神高速道路 栗東～尼崎間の開通によってスタートした我が国の高速道路は、五十余年を経た現在、豊かな国民生活を支える重要な社会基盤ストックとして存立するに至っている。

一方、激甚化する自然災害への対応、老朽化対策など社会資本の共通課題への取り組みが本格化する中、膨大なストックに対する労働力・資金の確保が社会問題として認識されつつある。高速道路の維持関連事業においては利用者の安全確保と社会的負荷の低減を図るため高度な計画技術が要求され、時に従来と逆の発想、新しい着眼が効果的な解決策に繋がる場合がある。

本講演では、自身が従事した高速道路の計画・設計事例より、特徴的な技術や工夫点を紹介するとともに、その時々々の社会情勢との関連に考察を広げ、今後においてどのように変わっていくか、どのようにあるべきかについて私見を述べる。

### (2) 講師 Profile

氏 名:佐藤 文彦 (さとう ふみひこ)

職 歴 等:平成 6年 3月 愛知工業大学工学部土木工学科 卒業  
平成 6年 4月 株式会社片平エンジニアリング 入社  
平成 6年 4月 同社 大阪支店 技術課配属  
平成 8年 10月 同社 広島支店 技術課橋梁設計グループ  
平成 10年 1月 同社 東京本社 構造橋梁部  
平成 13年 6月 同社 名古屋支店 技術課(構造チーム)  
平成 18年 12月 同社 名古屋支店 技術部 PM(道路・構造 各兼務)  
平成 20年 12月 同社 経営企画室員兼務  
平成 25年 10月 同社 名古屋支店 技術部部长  
平成 26年 10月 同社 技術開発部員兼務  
現在に至る

資 格:技術士(建設部門;鋼構造及びコンクリート)  
技術士(建設部門;道路)